様式３　　平成30年11月29日

当初

工事執行機関 41340 会津若松建設事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項			契約	平成30年11月29日
工事番号	18-41340-0320	工　事　名	復興公営住宅建物調査業務		着工	平成30年11月29日
入札執行年月日	平成30年11月28日	発注種別	21　調査		完成	平成31年3月20日
審議番号	公所	000000	本庁			
路線・河川名	会津若松建設事務所管内				予定価格	
工事箇所　自	会津若松市地内（管内復興公営住宅地）				5,994,952	
至						
工事概要	【建物調査業務】　古川町団地　年貢町団地１号棟　城北町団地　白虎町団地					

業者コード 業者名	落札者の住所 入札額及び再入札額		落札額（契約額）
300006232 （公財）福島県区画整理協会	郡山市　虎丸町６－１６		
	（１）5,550,000 （３）	（２） （４）	5,994,000
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	
	（１） （３）	（２） （４）	

※　上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※　測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式３（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

別紙「随意契約理由書」のとおり

変更契約の内容

変更契約年月日	年　　月　　日
変更後の完成年月日	年　　月　　日
変更後の契約金額	円
変更契約をする理由 □ 1　現場精査による数量増（減） □ 2　（　　）工事追加による増額 □ 3　その他（　　）	

18-41340-0320

随意契約理由書

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)の規定により単独随意契約とする。

【 随意契約の理由 】

本委託は、平成23年3月11日発生の原子力災害による避難者のための復興公営住宅完成に伴う建物表題登記に係る業務である。既に、建物が完成しているために建物表題登記を完了し、早急に避難者の居住安定を確保するために維持管理を行わなければならない。又、委託には近隣権利者及び関係機関調整が含まれていることから公平性、透明性を担保でき、かつ宅地整備・登記業務に係る一連業務を公的機関から受託実績のある者を条件とする。

【 随意契約の相手方 】

公益財団法人 福島県区画整理協会は、県内唯一の土地区画整理専門の公益法人として、長年に亘り多くの実績を積んでおり、土地区画整理士・測量士の資格を有する技術スタッフが、県内で長年培った経験とノウハウを活用し、福島県災害復興公営住宅事業の包括した開発行為協議成立より、測量調査・造成設計・計画策定・認可調整・確定測量・登記業務等の一環した受注実績がある。又、各地区の状況を熟知し、測量・設計データの保管及び円滑な業務運営により早期完了が可能と思われる。さらに、公益財団法人 福島県区画整理協会は、県・市町村の不動産登記に関する業務を多数受託しているため、困難事案に対する法務局協議や円滑な登記事務といった高度な業務を提供し、法務局との信頼関係が深くこれは他社では為し得ない。

以上のことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に規定される「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)に規定される「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴収することが不適当であるとき」に該当するため、効率的で円滑な業務の遂行が可能な「公益財団法人福島県区画整理協会」と単独随意契約とすることとしたい。